

I 紫波町学校教育指導計画策定の基本方針

(1) 紫波町学校教育がめざすもの

町民憲章の実現に資する学校教育の展開によって、知・徳・体のバランスの取れた力の育成を推進するとともに、社会の変化に対応できる資質・能力と国際的な視野を備えた心豊かな人間の育成を目指す。

(2) 紫波町学校教育目標

- 健康につとめ、明るいまちをつくる人を育てる
- 自然を愛し、美しいまちをつくる人を育てる
- きまりを守り、安全なまちをつくる人を育てる
- 教養を高め、心ゆたかなまちをつくる人を育てる
- あたたかく交わり、住みよいまちをつくる人を育てる

事業推進のキーワード

- 【健康・体育】
- 【生命・自然・畏敬】
- 【規範・徳育・安全】
- 【学び・学力・
教養・文化創造】
- 【交流・共生】

(3) 学校教育の重点

① 小中一貫教育の視点「4+3+2」による学校づくり

- ア 義務教育9年間を見通し一貫したカリキュラム・マネジメント
- イ 「いわての復興教育」プログラムに基づく教育活動の推進
- ウ 社会に適応する能力を育むキャリア教育の充実

② 確かな学力を保障し、生き抜く力をはぐくむ学校づくり

- ア 「確かな学力育成プラン」に基づいた組織的・計画的な取組の充実
- イ 授業・諸調査等から明らかになった児童生徒の「つまずき」を生かした授業改善の推進
- ウ GIGA スクール構想に基づく、ICT機器の効果的な活用による授業スタイルの構築
- エ グローバル社会での活躍を目指す外国語活動・外国語教育の推進

③ 豊かな心や社会性をはぐくむ学校づくり

- ア 互いの人権や多様性を認め合う道徳教育や人権教育の充実
- イ 丁寧な学級経営、児童生徒指導の充実
- ウ 「学校いじめ対策組織」を中核とした、組織的ないじめの未然防止・適切な対処
- エ 学校教育支援体制の充実
- オ 自然体験や社会体験など体験活動の一層の充実

④ 健やかな体をはぐくむ学校づくり

- ア 「60 プラスプロジェクト」による体力向上と心身の健康の保持増進に関する教育の推進
- イ 中学校部活動の地域移行（土日）に向けた、自主的・自発的な参加による部活動の推進

⑤ 多様な背景をもつ児童生徒への支援の充実を図る学校づくり

- ア 共に学び共に育つ特別支援教育の充実
- イ 児童生徒の多様性を踏まえ、個々の教育的ニーズに応じた組織的な指導・支援の充実
- ウ 教職員の専門性の向上

⑥ 学校教育を支える学びの基盤づくり

- ア 学校安全計画や危機管理マニュアルを踏まえた組織的取組の推進
- イ 家庭・地域・関係機関等との連携・協働による学校安全の確実な推進
- ウ 目標達成型の学校経営の取組の継続とコミュニティ・スクールの推進

2 紫波町学校教育指導の重点における基本施策

① 小中一貫教育の視点「4 + 3 + 2」による学校づくり

ア 義務教育9年間を見通し一貫したカリキュラム・マネジメント

- 各中学校区の形態・実態に応じた重点の設定と育むべき資質・能力の明確化
- 教科横断的な教育課程編成と配当時数の工夫

イ 「いわての復興教育」プログラムに基づく教育活動の推進

- 系統的・発展的な「いわての復興教育」プログラムに基づいた取組の推進
- 資質・能力の育成を目指したカリキュラム・マネジメントの推進
- 地域との連携による災害種に応じた避難訓練の実施や防災教育の推進

ウ 社会に適応する能力を育むキャリア教育の充実

- 社会人、職業人としての自立を目指した「総合生活力」「人生設計力」の育成
- 企業、地域、保護者等の人材を活用し、ねらいを明確にした体験的な学習の充実と質の向上
- 自らの在り方や生き方を考え、学ぶことの意義を実感する教育活動の推進

② 確かな学力を保障し、生き抜く力をはぐくむ学校づくり

ア 「確かな学力育成プラン」に基づいた組織的・計画的な取組の充実

- 「いわての授業づくり3つの視点」による授業の質的向上
- 言語能力・文書読解力の向上を目指した取組の充実
- 自立を育む家庭学習の指導の充実
- 加配教員の有効活用等により、児童生徒へのきめ細かな指導の充実と評価の工夫

イ 授業・諸調査等から明らかになった児童生徒の「つまずき」を生かした授業改善の推進

- 全国学力・学習状況調査、県学習定着度状況調査等を活用した学力保障のための計画的な取組
- 諸調査の分析結果等を共有し、エビデンスを活用した授業改善

ウ GIGA スクール構想に基づく、ICT機器の効果的な活用による授業スタイルの構築

- 「紫波町 GIGA・ICT 活用4ヵ年計画」に基づき ICT 機器を活用した教育環境に適応する取組推進

エ グローバル社会での活躍を目指す外国語活動・外国語教育の推進

- 学習指導要領に基づいた、新しい時代に必要な資質・能力の育成と学習評価の充実
- ALT（外国語指導助手）と連携した授業の展開
- 紫波町英語塾によるコミュニケーション能力の向上

③ 豊かな心や社会性をはぐくむ学校づくり

ア 互いの人権や多様性を認め合う道徳教育や人権教育の充実

- 管理職・主任層を中心とした校内研究による道徳教育の推進体制の充実
- 道徳教育の要となる「特別の教科 道徳」の時間の充実と評価の工夫

イ 丁寧な学級経営、児童生徒指導の充実

- 集団心理検査を活用した、丁寧な学級経営の向上、児童生徒指導の充実

ウ 「学校いじめ対策組織」を中核とした、組織的ないじめの未然防止・適切な対処

- 「学校いじめ防止基本方針」に則った「未然防止」「早期発見」「解消に向けた適切な対処」
- 望ましい人間関係の構築につながる情報モラル教育の充実
- 児童会及び生徒会による自治的な取組の推進

エ 学校不適応対策の充実

- 教職員が一丸となった組織的な対応と、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー及び関係機関との連携による自立支援
- 教育支援教室「はばたき」の運営

オ 自然体験や社会体験など体験活動の一層の充実

- 自然体験や社会体験など体験活動を通じた豊かな人間性の育成

④ 健やかな体をはぐくむ学校づくり

ア 「60 プラスプロジェクト」による体力向上と心身の健康の保持増進に関する教育の推進

- 豊かなスポーツライフに向けた学校体育の充実（運動やスポーツの多様な楽しみ方や価値の共有）
- 現代的な健康課題へ対応した「健康教育」と「学校保健管理」の充実
- 「第2期紫波町教職員働き方改革プラン」の推進

イ 中学校部活動の地域移行（土日）に向けた、自主的・自発的な参加による部活動の推進

- 「自主的・自発的な活動の推進」及び「合理的かつ効率的・効果的な活動の推進」

⑤ 多様な背景をもつ児童生徒への支援の充実を図る学校づくり

ア 共に学び、共に育つ特別支援教育の充実

- 「個別の指導計画」を活用し、「引継ぎシート」による就学から卒業までの一貫した支援の充実
- 交流籍をいかした特別支援学校との交流

イ 児童生徒の多様性を踏まえ、個々の教育的ニーズに応じた組織的な指導・支援の充実

- 特別支援教育コーディネーターを中心にした関係機関との連携による校内就学支援体制の充実
- 就学支援委員会調査員による児童生徒の適切な状況把握と就学相談の充実

ウ 教職員の専門性の向上

- 校長のリーダーシップの下、適切な研修を活用し、特別支援教育に関する専門性の向上を図る

⑥ 学校教育を支える学びの基盤づくり

ア 学校安全計画や危機管理マニュアルを踏まえた組織的取組の推進

- 危機管理マニュアルや学校安全計画等の更新・見直しの実施
- 学校における安全教育の充実
- 通学路危険箇所の合同点検及び安全対策の取組
- スクールガードリーダー等による学校安全体制の確保

イ 家庭・地域・関係機関等との連携・協働による学校安全の確実な推進

- 学校施設の維持管理の徹底
- 学校環境衛生の維持・管理による健康的な学習環境の確保
- 安全・安心なICT教育環境の運用管理

ウ 目標達成型の学校経営の取組の継続とコミュニティ・スクールの推進

- 諸調査等の分析による自校課題の明確化と具体的な目標設定
- 積極的な情報発信等による地域とともにある学校づくり
- 学校、保護者、地域が一体となった課題整理・目標やビジョンの共有
- 町内全小中学校での学校運営協議会の運営・推進